

新しいろは歌

真夏の門出

やみはあけぬ ほしきえて
ふねうかへ ゆめもとむ
さちいのり おそれすに
せをわたらん
よろこひくる まなつ

闇は明けぬ 星消えて
舟浮かべ 夢求む
幸祈り 恐れずに
瀬を渡らん
喜び来る 真夏

意

夜の闇はすっかり明けた。
星が消えてゆくなか、
舟を浮かべ、夢を追い求める。
幸いを祈り、恐れることなく、
荒い瀬を渡ってゆこう。
喜びの訪れる真夏よ。